

海外安全対策情報（２０１９年１０月～１２月）

１ 治安情勢及び一般犯罪の傾向

- （１） ルアンダ州における犯罪認知件数及び逮捕者数は、以下２に記載のとおり推移しております。なお、同数値は当地警備会社から提出された資料に基づくものであり、ここに計上されない犯罪も多数発生していることが想定されます。特に都市部（人口密集地域）においては、引き続き各種犯罪ⁱⁱに対する十分な注意が必要です。
- （２） 過去の内戦時に国内に持ち込まれた銃器が現在においても国内に広く出回っているとの情報があり、銃器を使用した強盗等の犯罪被害が報告されています。特に当地では、オートバイに複数名が乗車して強盗やひったくり等の犯行に及ぶ事件が多数報告されております。
- （３） 治安が悪いとされる地区においては、夜間だけでなく日中であっても駐車中の車両を標的とした車上荒らしや主に外国人を狙った強盗（ひったくり含む）犯罪が発生しています。
- （４） 当地では外国人を標的とした誘拐が発生しております。中国人を含む外国人が実際に被害に遭う事案も報告されており、中国人と区別のつきにくい日本人としても十分な注意が必要です。
- （５） 当地では、上述した以外にも空港や路上等において、邦人が不当に金銭の要求を受けるなどの事案被害に遭うトラブルが発生ⁱⁱⁱしております。詳細は本文末にも記載しておりますので、参考にしてください。
- （６） 今期中においては、特に１１月上旬から中旬にかけて、ルアンダ市内において、オートバイに複数名で乗車した犯人グループが、主に銀行利用後の人物等に狙いを定め、同人物の乗車する車両を追走し、路上において所持銃器等を使用して銃撃を行い、金品等を強奪する強盗事件が複数発生しました。これら事件の発生を受けて、アンゴラ治安当局は、１１月１５日（金）より、主に都市部全域において、不正車両及び不法武器所持者等に対する検問、銀行施設周辺における警戒要員の増員及び巡回業務の強化等を柱とする大規模な警備強化を展開し、今次一連の事件に関与していると思われる一部銀行の行員等を含め、犯行グループの一員を逮捕するなどしています。

２ 犯罪認知件数・逮捕者数の推移

当地警備会社から提出された資料によれば、２０１９年１０月～１２月のルアンダ州の犯罪認知件数は１，４７９件（前四半期：１，４４３件）となっております。

【逮捕者数】（ ）内は前四半期件数

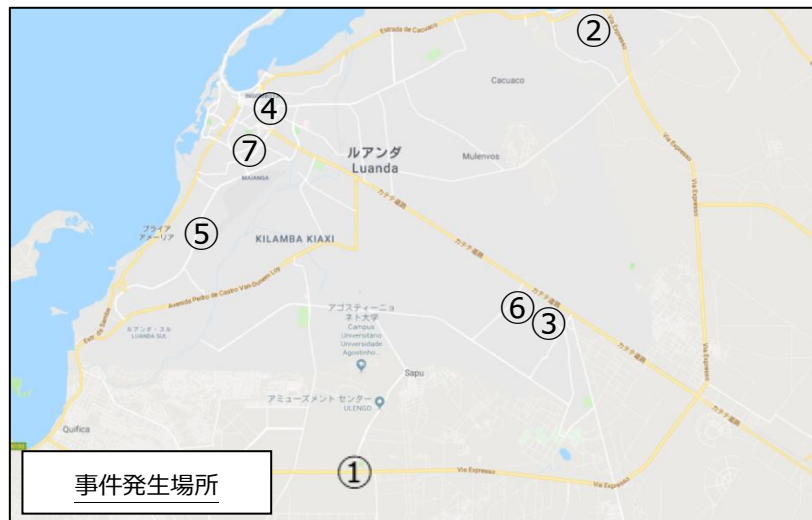
逮捕者 ２，８９７名 （４，３６６名）

【その他】

火災	1 9 6 件	(3 2 9 件)
交通事故	4 3 2 件	(4 7 2 件)
交通違反者	9, 6 9 6 件	(8, 3 2 2 件)

3 犯罪被害事例

- ① 【強盗事件】11月5日(火)21時頃、ルアンダ郊外の環状道路 (Via Expresso) において、盗難車両を用いた強盗殺人事件が発生しています。犯人グループは、盗難車 (バンタイプ) を白タクのように見せかけ、運転手と乗客に扮して被害者を乗車させた後、車内で犯行に及び、抵抗した乗客を殺害するなどして現場から逃走しております。
- ② 【強盗事件】11月13日(水)14時30分頃、カクアコ地区の環状道路 (Via Expresso) において、中国人の乗車している車両を2台のオートバイに分乗した犯人3名が銃撃し、車両運転手及び乗員3名を殺害して金品を奪う事件が発生しています。犯人グループは、オートバイで現場から逃走した模様です。
- ③ 【強盗事件】11月13日(水)午後、ヴィアナ地区の主要幹線道路周辺において、中国人の乗車している車両を6台のオートバイに分乗した犯人12名が銃撃し、車両運転手を殺害して金品を奪う事件が発生しています。犯人グループは、オートバイで現場から逃走した模様です。
- ④ 【強盗事件】11月14日(木)11時30分頃、インゴンボタ地区において、銀行利用後のアンゴラ人男性が運転する車両をオートバイに乗車した犯人2名が銃撃し、車両運転手を殺害して金品を奪う事件が発生しています。犯人グループは、オートバイで現場から逃走した模様です。
- ⑤ 【強盗事件】11月14日(木)、ロシャ・ピント地区において、アンゴラ人男性が乗車する車両をオートバイに乗車した犯人2名が銃撃し、車両運転手を殺害して金品を奪う事件が発生しています。犯人グループは、オートバイで現場から逃走した模様です。
- ⑥ 【強盗事件】11月14日(木)、ヴィアナ地区において、銀行利用後のアンゴラ国家警察官を犯人が銃撃して殺害し、金品を奪う事件が発生しています。犯人は現場から逃走した模様です。
- ⑦ 【強盗事件】11月15日(金)、アルバラーデ地区において、銀行利用後のロシア人男性が運転する車両をオートバイに乗車した犯人2名が銃撃して殺害し、金品を奪う事件が発生しています。なお現場で犯人1名は警察官に射殺され、現場から逃走したオートバイ運転手は、後日警察に逮捕されています。



4 テロ・爆弾事件発生状況

当該期間中における発生の情報はありません。

5 主な誘拐・脅迫事件発生状況

特に問題となる情報はありません。

6 日本企業の安全に関わる諸問題

特に問題となる情報はありません。

-
- i 当国治安当局による犯罪発生（認知）件数の公式発表は行われておらず、本情報内の各犯罪・事故等にかかる件数や報告内容は、当館警備会社が独自作成した資料に基づくものとなっております。
 - ii 過去に邦人が被害を受けた事件例：①所持品を狙った強盗事件（スリ・ひったくり含む）、②車上荒らし、③車両部品の盗難、④住居侵入 等。
 - iii 過去に邦人が被害を受けた事案例：①空港での不当な金銭要求、②港湾施設や政府関係施設の撮影を巡るトラブル、③路上・施設内等における当国官憲からの不当な金銭要求 等。